

子どもプロジェクトチームについて

1 プロジェクトチームの目的

平成23年度以降の子ども手当の制度設計をはじめ、地方が担うべき保育所整備などサービス給付のあり方について検討する。

2 PTメンバー

三重県知事(P Tリーダー)、岩手県知事、山形県知事、神奈川県知事、愛知県知事、兵庫県知事、広島県知事、高知県知事

3 これまでのプロジェクトチーム会議の開催

第1回 平成22年3月30日

4 第1回会議概要

(1) 今後のスケジュールについて

論点を整理した上で、7月の全国知事会へ中間案を提出し、9月頃を目途に最終案を取りまとめ、国に対し提言することで基本的に合意した。

会議日程は、基本的に毎月第3木曜日の「知事会議の日」を中心に調整し開催することとされた。

(2) 「子ども・子育て新システム検討会議」作業グループのヒアリングにおける発言内容について

政府の「子ども・子育て新システム検討会議作業グループ」による幼保一体化等に関するヒアリング(4月中旬開催予定)における、P Tリーダーの発言項目や内容について意見交換を行い、基本的に合意された。

【発言項目】

- 現状と課題
- 日本の将来を見据えた教育のあり方からの検討
- 低年齢児から放課後児童対策までの途切れのない支援からの検討
- 子どもの立場に立った検討
- 子ども関連施策を総合的・一元的に行う省庁の設置
- 子ども手当について